

ダム湖畔に立つ補強土壁

鬼怒川・湯西川ダム

多数アンカー式補強土壁工法

栃木県の「湯西川ダム」は、鬼怒川や、鬼怒川が合流する利根川の治水と利水のために建設された流域の4つのダムの一つで、なかでも2012年に完成となる最も新しい施設です。最新工法を用いた重力式コンクリートダムで、実打設期間19ヶ月という短期間での施工により、必要とされる機能の実現に迅速に応えることができました。

ダム湖に近接する道路の付け替えでは、貯水位の変動に対する土羽盛土の滑りに配慮して、軽量碎石を中込めに使用した「多数アンカー式補強土壁工法」の採用となりました。

多数アンカー式補強土壁は盛土材の



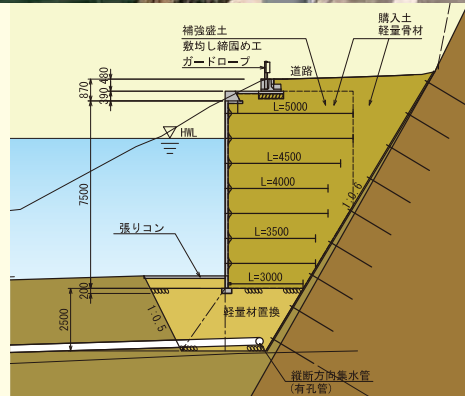
通常時水位は壁面以下



適用範囲が広いので、砕石状の軽量砕石でも適用が可能です。粒度を大きくすると水はけを良くすることができることから、水没が想定される場所での計画に容易に適合させることができます。

また工法原理上の特性により最下段の補強材長を他補強土に比べ抑えることができるため、掘削量の縮減すなわち工期と工費の縮減に貢献できるのも多数アンカー式補強土壁の利点のひとつです。

同補強土壁はダム湖が満水となり自然越流するような際には写真のように補強土壁が水没しますが、道路の利用には全く影響なく、その特性を存分に発揮しています。



工事概要

施主：国土交通省鬼怒川ダム
 統管理事務所
 工事名：H30湯西川ダム管理用道路
 改良工事
 施工会社：株式会社浜屋組
 商品名：多数アンカー式補強土壁工法
 約359m²

お国自慢

群馬も粉もん文化やで！

北関東支店 上村昇史

魅力度ランキングが低いことなど、連日テレビで話題の出ない日はない群馬県。皆さん、群馬県は粉もん文化であるところ存じでしょうか。「粉もん文化は関西のものや！」…そう兵庫県出身の私も思っております。しかし事実、群馬県は粉もん文化なんです。

意外と知られていませんが、群馬県は本州一位の小麦生産量です。そのため昔から小麦を使った料理が多く、「おきりこみ」や「焼きまんじゅう」、うどんでは日本三大うどんの一角の「水沢うどん」に「ひもかわうどん」などがあります。また、最近では高崎パスタ、伊勢崎もんじやなども知られるようになり、お口が止まりません。

そんな中、高崎市民となっている私としては高崎パスタをお勧めします。毎年十一月頃に「キングオブパスタ」というイベントも開催され、参加しているお店からナンバーワンを決めます。老舗から新参者まで工夫を凝らしたパスタが勢揃い。食べてみればどれも美味しく、とても甲乙つけられません！

ぜひ、私の大好きな群馬県に遊びにきて頂き、粉もんで腹いっぱいになってお帰りください！
 ※お勧めのお店については高崎出身者を嫁に持つ私宛にてお問い合わせ下さい。

岡三リピック商品群

道路・盛土 多数アンカー式補強土壁工法 トリグリッドEX パラリンク フラットパネル RRR工法 EDO-EPS工法
 ダイブラハウエル管 法面・防災 多機能フィルター ミニアンカーDO PDR工法 サビレス100
 維持・管理 ARISライナー工法 SWライナー工法 RCGインナーシールα工法 Tn-p工法 ローマットHDB
 鉄鋼建材 ライナープレート コルゲートパイプ 景観・環境 ロッキーステージ 斜面いりどり工法 フォトリックアート

塩害対策無用の擁壁で歩道を再生

青森・深浦

テラグリッド工法

青森県の青森市と秋田県は秋田市を結ぶ国道101号は、その延長の8割近くが日本海海岸線沿いにあり、その車窓と夕日の美しいことで「茜の道」とも呼ばれています。

この一部ルート上において、車道から海側に付加的に設置されていた鉄筋コンクリート製の張り出し歩道が塩害により経年劣化、鉄筋がむき出しになるなどして通行止めを余儀なくされていました。

そこで、コンクリート二次製品を設置する案のほか従来タイプの擁壁など複数案が検討されましたが、塩害対策が別途必要な工法が多いなか、最終的に経済性および塩害対策が不



要である点で「テラグリッド工法」が採用となりました。

テラグリッド工法とは、ポリエチレン樹脂の部材をハニカム状に広げ、そのセル（枠）内に現地発生土や砕石を充填しこれを段積みして壁面の役割を果たす「グラウンドセル」を構築、背面側で盛土補強材の「トリグリッドEX」と連結させて急勾配・高盛土を可能にした工法です。

同工法は表面に露出する部分が耐候性・耐薬品性の高い樹脂材のみであるため塩害対策を必要としないほか、凍結融解の繰り返しによる壁面

工の変形が蓄積しにくいことなどが、当地の要件にジャストフィットしました。

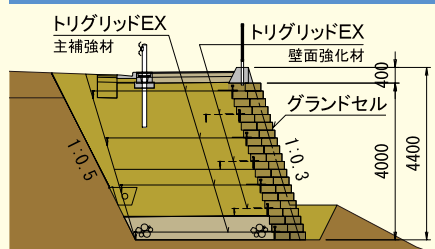
また部材が軽量コンパクトなため人力のみで運搬や設置の作業が可能であり、このことも工期と工費の縮減に大きく貢献しています。

工事概要

施主：青森県西北地域県民局
 工事名：線 第2144号
 国道101号交通安全対策工事
 施工会社：株式会社小角組
 商品名：テラグリッド工法
 グラウンドセル 496m²
 トリグリッドEX-40 1,261m²
 トリグリッドEX-60 1,099m²



ハイブリッド化でWIN-WINの強みを発揮!



地図データというただの実用的な資産だったものをそのままゲームのフィールドマップに転用し、いくつもの拡張現実世界を同時進行させるといふ芸当に結びつけたのが流石グーグルと感心するばかり。ちなみに不肖編集でもインGRESを介して八年二万四千キロは歩いている。

任天堂のゲーム「ピクミン」をフィーチャーした万歩計ゲームなども提供し人気はとどまるところを知らない。

グーグル本体からその研究グループが独立してできた会社「ナイアンティック」は今からちょうど十年前の秋に「インGRES」という地図運動ゲームをリリースした。実際のロケーションを巡り歩きながら自分が属するチームの陣地争奪戦にリアルタイムで参加するというものだ。このサービスマップで地図とゲームを繋げるノウハウを掴んだ同社がその次にリリースしたのがポケモンGOで、二本のゲームは表面的には全く別物だが、地図上のスポット情報を共有するなど巧みに共通化が図られている。現在同社ははさらに

ゲームアプリというジャンルながら外に積極的に出歩く理由を作った画期的なタイトル「ポケモンGO」。もともとはグーグル社内においてグーグルマップを核としたアクティビティを模索する研究にその端を発している。

ARで拡がる地図



記：編集T



岡三リビング株式会社

東京都港区港南1-8-27 日新ビル ☎03-5782-9080



札幌・盛岡・仙台・高崎・東京・新潟・金沢・長野
 静岡・名古屋・大阪・米子・広島・高松・松山・福岡
 鹿児島・沖縄リビング・岡三リビングベトナム